

トチの実笛をつくろう



9月中旬から下旬にかけて、大きなトチノキの周りにはたくさんのトチの実が落ちています。ごろっと大きいその実は、とってもおいしそうなのですが、なかなかのあくの強さで、素人では調理が難しいものです。しかし、笛をつくるには、あの大きさがとても都合がいいのです。

笛づくりのポイントは、

① とってきて日の浅い実を使うこと

※ 皮がまだ柔らかく危険も少ない。

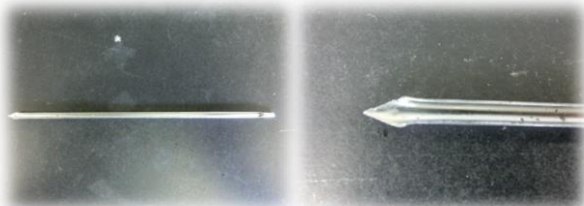
② 専用の掘る道具をつくること

です。では、②について説明します。材料は、



壊れた傘の骨です。学校にいっぱい

ありそうです。その傘の骨を、20cm弱に切り取り、下の写真のように加工します。



これで穴をあけ、実の中身をほじくり出していきます。実の中身が、ちょうど傘の骨の溝から外にだされてきます。十分に中を広げた後、軽く水洗いをします。十分中が広がっているかは、途中で鳴らしてみるといいですね。



最後に、ヒートンをつけて紐を通せば、首から提げておけます。ハイキングに出かけるとき、お互いの合図をトチの実笛でするといのはどうでしょうか。